

4-2-1 財務状況を全般的に説明する資料（平成 29 年度）

1. 決算の概要

(1) 貸借対照表の状況

今期決算における資産増減の主要因としては、以下のとおり。

①増加の主要因

土地 40 百万円、構築物 242 百万円、車両 50 百万円、建設仮勘定 1,568 百万円

第 2 号基本金引当特定資産 1,000 百万円、退職給与引当特定資産 20 百万円、出資金 21 百万円
敷金保証金 3 百万円

②減少の主要因

教育研究用機器備品 △23 百万円、管理用機器備品 19 百万円

今期決算における負債および純資産増減の主要因としては、以下のとおり。

①借入金の状況

今期返済額 975 百万円、今期借入額 2,000 百万円

②翌年度以降の会計年度において組入を行うこととなる基本金の額
2,873 百万円

(2) 収支計算書の状況

①当年度の事業活動収入 15,129 百万円（うち、寄付金収入 20 百万円）

②当年度の事業活動支出 13,323 百万円

③当年度の基本金組入前収支差額 1,805 百万円